

「活きなまち 黒部」

令和4年1月24日

小柳 勇人 記者会見 資料



自己紹介

名前	小柳 勇人	年齢	43歳(昭和53年 3月13日生)
	昭和53年 宇奈月町にて産まれる 宇奈月中、魚津高、成城大学を卒業 国会議員事務所勤務を経験 平成18年の黒部市議会議員に初当選 4期15年(副議長、委員長など歴任)	議員歴	黒部市議会議員 4期 歴任 副議長、常任委員長 議会改革特別委員長、 議会基本条例、定数削減などに関わる
学歴	平成5年 宇奈月町立宇奈月中学校 卒 平成8年 富山県立魚津高等学校普通科 卒 平成12年 成城大学経済学部経営学科 卒	政党	自由民主党 現在: 富山県連 青年局 副局長 自民党宇奈月町支部 支部長 自民党富山県第二選挙区支部青年局幹事長
職歴	平成12年 レジャー産業研究所 入社 平成14年 長勢甚遠事務所 入社 平成16年 有限会社 小柳館 入社 平成18年 黒部市議会議員 当選	趣味	スポーツ観戦、ランニング カーター記念名水マラソン(フル完走)
家族	妻、長女、長男 (四人暮らし)	所属	黒部市ソフトボール協会 会長 黒部市バレーボール協会 会長 宇奈月スキークラブ 会長 黒部市サッカー協会 副会長

「人とまちが成長する黒部」

- 女性が活躍するまち
- 生き生きとしたまち
- 世界に輝く黒部市



女性が活躍するまち

• 子供を育てたいまち

- 子供が挑戦できるまちを創ります。(学習、スポーツ、芸術 など)
- 子育て(出産、保育、教育、福祉)をワンストップサービスにて支援します。



• 働く女性が生き生きするまち

- 「働く」&「子育て」&「楽しむ」。女性が輝くまちを実現するため、専門部門を創設し、ママ目線から投資をします。
- 女性がホッとするライフスタイルを発信し、黒部らしいリラックスを実現します。

生き生きしたまち

• Afterコロナ社会にむけて

- 手軽にスマホを使える、デジタルが身近な地域を創ります。
- 外出機会を創出し、「きょういく」、「きょうよう」の毎日を目指します。



• 産業の活性化

- 自然エネルギーの活用をグッと進めます。そのため専門部門を創設し、産業の脱炭素化、ゴミ処理、地域エネルギーの最適化に挑みます。
- 農業、漁業、林業を、「黒部の自慢」として次世代に引き継ぎます。

世界に輝く黒部市

- 尖った黒部市
 - 黒部シアターの魅力、日本一のカーターマラソンなど、黒部から日本へ、世界へ、スポーツ・文化の魅力を発信します。
- 黒部ルートの玄関口としてテーマパーク化
 - 「黒部ルート」のお客様が、美味しい食事、魅力的なお土産、温泉リゾートの宿泊など黒部を満喫できる玄関口を目指し、宇奈月温泉のテーマパーク化を目指します。

